

報告・評価シート

【報告日 令和6年7月16日】

【評価日 令和6年7月16日】

事業所名 ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	【事業所記入欄】										
1 施設概要	事業者名	ソーシャルインクルー株式会社			人員配置	日中					
	指定日	R5年	4月	1日		世話人	生活支援員				
	所在地	加古川市加古川町南備後157-1				18人	5人				
	定員数（共同生活援助）	20人				（常勤換算後）	（常勤換算後）				
	定員数（短期入所）	2人				5.6人	4.1人				
	共同生活住居数	1戸				看護職員の配置	☐ 有 ☒ 無 0人				
	【住居の内訳】		【定員数の内訳】			夜間					
	住居名：ソーシャルインクルーホーム加古川南備後Ⅰ	10人				世話人（夜間）	世話人（夜間）				
	住居名：ソーシャルインクルーホーム加古川南備後Ⅱ	10人				0人	12人				
	住居名：	人				（常勤換算後）	（常勤換算後）				
	住居名：	人				0人	1.7人				
	住居名：	人				看護職員の配置	☐ 有 ☒ 無 0人				
	事業所の特色・独自の取組		ご本人やご家族様の意向に沿い、他事業所との連携を取りながら住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう支援しています。								
	2 利用者状況 （令和6年6月1日現在）	障害支援区分	人数			内訳	主な障害種別利用者人数（重複はそれぞれ記入）				
非該当		0人			身体		総数：	5人			
区分1		0人					主に日中 GH で過ごす人数：	2人			
区分2		0人			知的		総数：	10人			
区分3		3人					主に日中 GH で過ごす人数：	0人			
区分4		7人			精神		総数：	5人			
区分5		5人					主に日中 GH で過ごす人数：	1人			
区分6		0人			難病等		総数：	0人			
合計		15人					主に日中 GH で過ごす人数：	0人			
年齢構成		・60歳以上 2人 ・50歳代 4人 ・40歳代 3人 ・30歳代 3人 ・30歳未満 3人									
障害特性等		医療的ケアの必要な者 0人 強度行動障害のある者 1人									

業所名ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	評価の観点	【事業所記入欄】 具体的な内容	【加古川市障害者自立支援協議会記入欄】 要望・助言・評価 (問題がない場合は□にチェック)
3 地域に開かれた運営	利用者に対する指定計画相談支援の提供は別法人が行っているか。	(別法人等による指定計画相談支援の提供状況) 別法人等 15人中 15人	特になし
	実習生やボランティアを受入れているか。	(受入人数) 実習生 0人・ボランティア 0人 (受入事例) 今のところ希望者はいないが、希望があれば受け入れる体制は整えている。	学校や地域に、積極的に働きかけを行われたい。
	地域住民との交流の機会が確保されているか。	(交流機会の事例) 自治会に加入しているが、現在のところ活動はなし。今後、町内清掃やお祭り等のイベントがあれば参加したいと考えている。	特になし
4 常時の支援体制の確保	日中・土日を含めた常時の支援体制が確保されているか。	(職員の配置状況等) 平日、土日関係なくユニットごとに日勤・夜勤1～2人、24時間365日配置している。	特になし
	災害時における、利用者への安全対策(マニュアル作成等)を講じているか。	(安全対策(マニュアル)や避難訓練の実施等の事例) 年2回避難訓練、年1回消防職員による火災消防訓練を実施。	特になし
	体調急変等への支援体制が確保されているか。迅速に対応したか。	(緊急時の対応方法(急な体調変化等)) 家族や相談員に報告する。緊急時は救急要請を行う。体調の変化については、協力医療機関または個人の主治医に指示を仰いでいる。	特になし
	利用者の嗜好を考慮した献立を基本とし、それぞれの心身の状況に応じた食事提供・支援しているか。	(心身状況等を考慮した食事提供) 食品会社へ委託し、栄養バランス、季節に応じた食材を使った献立を提供。ADLに応じた食事形態にしている。	特になし

業所名ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	評価の観点	【事業所記入欄】 具体的な内容	【加古川市障害者自立支援協議会記入欄】 要望・助言・評価 (問題がない場合は□にチェック)
5 短期入所の併設	地域で生活する障害者を積極的に受け入れているか。	(通常受入人数) 5人	特になし
	緊急・一時的な支援等の受入に対応しているか。	(緊急受入人数) 0人 (緊急受入事例) 事例はないが、要望があった際は、情報を共有しすぐに受け入れられる体制を整えている。満室の際は、弊社の近隣ホームでの受け入れも相談可能。	特になし
6 支援の実施・質の確保	充実した地域生活を送るため、外出や余暇活動等の支援をしているか。	(外出や余暇活動等の事例) 誕生日の外出や買い物で好物を選ぶために同行支援を行っている。	特になし
	支援の質の確保に努めているか。 (研修等)	(参加した研修名等) 強度行動障害研修 2人 虐待防止・感染症予防・食中毒・緊急時対応・避難訓練等 全職員	特になし
	体験的利用の要望に対応しているか。	(体験利用人数) 15人 (体験利用の事例) 初めての利用者が環境に慣れるよう1泊～6泊7日までの無料体験を実施している。	特になし

業所名ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	評価の観点	【事業所記入欄】 具体的な内容	【加古川市障害者自立支援協議会記入欄】 要望・助言・評価 (問題がない場合は□にチェック)
	改善や見直しに取り組んでいるか。	(事業所における課題・助言を求めたいこと) 対応が難しい方の入居を断らざるを得ないことがあり、支援方法の研修や病気に対する理解を深め、対応していきたい。 (利用者・家族からの意見・希望) 外出の機会を増やして欲しいという要望があるが、土日の職員確保や移動支援利用も難しく、応えられていない。	現在入居している方に、障害支援区分6の方がいない。重度の方の受け入れを積極的に行っていただきたい。
7 利用者の権利擁護等への配慮について	利用者の金銭管理については、本人同意の上、帳簿等により適切に管理されているか。また、判断能力が著しく低い利用者については、成年後見制度の利用等の支援を行っているか。	(金銭管理の支援方法) 立替払いを行っている。出納帳に記載し、月に2回本社へ報告し、請求時に領収書を郵送している。 (成年後見制度の利用支援及び利用者数) ・利用支援事例等(□有 ■無) ・有の場合の支援内容記載(利用者数 0人)	特になし
	利用者のプライバシーに配慮した支援となっているか。(個人情報の管理、複数の選択肢の提供、自己決定・家族の合意等)	(利用者に配慮した支援、取組み) 個人情報に関する書類は鍵付き書庫にて保管し、本人不在時は施錠している。郵便物等は家族や本人が管理している。 定期的に面談を行い、担当者会議やモニタリングに参加し、適宜関係機関と連携して、自己決定に向けて合意を得て支援している。	特になし

業所名ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	評価の観点	【事業所記入欄】 具体的な内容	【加古川市障害者自立支援協議会記入欄】 要望・助言・評価 (問題がない場合は□にチェック)
	虐待等の権利侵害の防止、発生時の対応は適切か。	(虐待等に関する研修の受講状況) 年2回のホーム研修や虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会を実施。ホームで起きた事例について、全ホームで共有し、本社コンプライアンス課を通じて対応方法を職員に周知している。 (虐待発生時の対応、発生後の対応等) 虐待事例なし	特になし
8 入居/退去状況について	報告/評価対象年度中において、退去理由の確認及び入居時に適切な判定(流れ)が行われているか。	(報告・評価対象年度の入居者数) 15人 (報告・評価対象年度の退去者数及び事由) ・退去者数 2人 ・主な退去事由：長期入院による退去 ・主な退去事由：自宅へ戻られた 本人にとって相応しい環境で生活できるよう、退去時は担当者会議を実施している。	特になし
9 他の日中活動サービスの利用	G H内でどのような日中サービスを提供しているか。	(日中をG H内で過ごす利用者に対する支援・サービスの提供) ・食事・入浴・排泄・服薬管理等 ・清掃、清潔保持 ・通院、外出同行、買い物代行	特になし

業所名ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	評価の観点	【事業所記入欄】 具体的な内容	【加古川市障害者自立支援協議会記入欄】 要望・助言・評価 (問題がない場合は□にチェック)
	他の日中活動サービスの利用を妨げているか。	(他の日中活動の利用状況) 他の日中活動サービスを利用 15人中 11人 (主な他の日中活動サービス種別・利用先) 【生活介護】 華、ニチイ、ハピネスさつま、ひまわり、つつじ園、アゼリア、ほっこり、うららか 【就労継続支援B型】 華、オリーブ、波の家、たいようの花	特になし
10 利用者の健康管理	日々の利用者の健康管理をしっかりと行っているか。	(医師や看護師の訪問有無及び頻度) 個々に必要な方のみ週2～3回訪問看護 月に1～2回病院受診 (健康チェック方法について) 毎朝バイタル測定 月に1度の体重測定	特になし
11 他事業所との連携	相談支援事業者や他のサービス事業所との連携を行っているか。	(具体的な連携状況の事例について) モニタリング・担当者会議への参加、必要に応じて担当者会議の提案、支援の見直し、他事業所との報告連絡・相談を行っている。	特になし
12 その他	<独自に定める項目を記載> 支援の統一 利用者様同士の関わり	個人的な意見での支援ではなく、計画に沿った支援を行う。月に1度、ケア会議にて情報収集を行い、内容が変更になった時は職員全員に周知徹底している。利用者の特性を見極め、共有スペースを使用する際は時間をずらす、職員が間に入る等の配慮をしている。	特になし

業所名ソーシャルインクルーホーム加古川南備後

項目	評価の観点	【事業所記入欄】 具体的な内容	【加古川市障害者自立支援協議会記入欄】 要望・助言・評価 (問題がない場合は口にチェック)
13(2回目以降) 協議会からの 要望、助言へ の対応	要望や助言に対応しているか。	(要望・助言の内容及びその対応) なし	特になし